

# 第19回氷川参道歩行者専用化検討協議会資料 概要版

資料1・・・“第18回 検討協議会開催結果の報告を掲載”

- 『第18回氷川参道歩行者専用化検討協議会』のご意見をまとめたもの



内容：調査についてのご意見と反映状況など 詳細を掲載

資料2・・・“10月5日（火）に実施した実態調査内容を掲載”

- 主に2種類の調査を実施
  - I 歩行者・自転車通行状況実態調査

### 結果

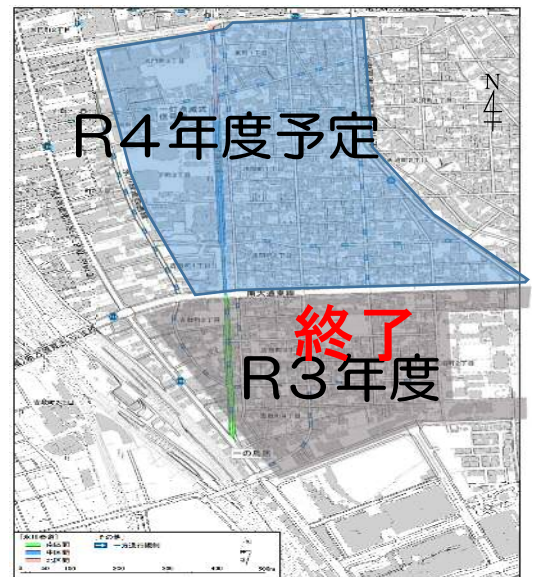
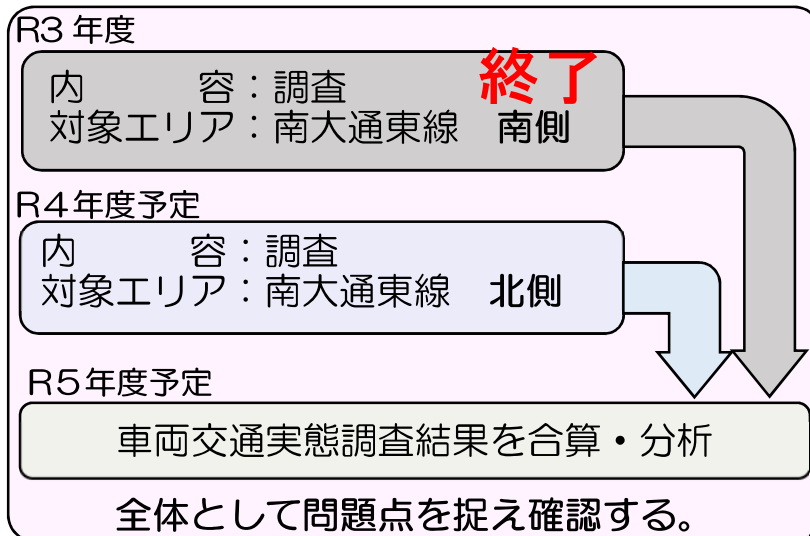
- [通行量] : 中区間は継続的に安定した利用がされている。
- [時間帯別通行量] : 通行量の変化より以下の傾向が想定される。
  - 歩行者 : 中区間（余暇）、北・南区間（通勤通学、買い物など）
  - ランナー : 健康維持、自転車全般 : 通勤・通学、ベビーカー : 散歩
- [通行状況調査] : 中区間は自転車全般に渡りキープレフトが守られていた。

### II 車両交通実態調査

### 結果

- [車両方向別調査・ナンバープレート調査]
  - : スクールゾーン規制時間帯（7:30～8:30）は、大宮高校校門前の通行量が通常時より6割程度多くなる傾向。
  - : 午後は、午前に比べ参道の交通量が2割程度多い。
- [交通経路調査] : 南区間を通過する車両の約4割は産業道路方面に向かう。
- [安全面の調査] : 安全面での問題発生地点はなし。

資料3 ●今後のスケジュール



次回の会議は、令和4年8月中に開催予定。

※詳しくは本編をご確認ください。